



報道資料

2012年8月1日

報道関係者各位

下記の内容についてご案内いたします。

- 前売券発売開始
- 国際審査員5名決定
- 札幌国際短編映画祭公式 iPhoneアプリリリース
- 第7回 札幌国際短編映画祭（SAPPOROショートフェスト2012）開催概要

■ 前売券発売開始

2012年9月12日（水）から17日（月）まで札幌プラザ2・5やシアターキノなどで開催する札幌国際短編映画祭（通称：SAPPOROショートフェスト）では、8月1日（水）より前売券を発売いたします。上映スケジュールにつきましては公式ホームページ（<http://sapporoshortfest.jp>）をご参照ください。

チケット情報

TICKETS INFORMATION

前売券の販売は全種類9月11日（火）までとなります。9月12日（水）以降は当日券料金です。

- ローソンチケット[Lコード11707]
- イープラス[<http://eplus.jp>]
- チケットぴあ[1プログラム・3プログラム・VIP回数券/Pコード464-004]
[アワードプレミアム・アワードセレモニー・CGMアワード/Pコード550-062]
- Pivotインフォメーションカウンター(B1F)、シアターキノ、大丸プレイガイド、ゲオ・プレイガイド、道新プレイガイドで発売予定

1プログラム券	3プログラム券	VIP回数券
上映プログラムから好きなプログラムを1つ鑑賞できます。ただし、以下のプログラムは除きます。 アワードプレミアム・アワードセレモニー・CGMアワードを除きます。 ※切り離し無効	上映プログラムから好きなプログラムを3つ鑑賞できる回数券。3名一緒に利用することもできます。ただし、以下のプログラムは除きます。 アワードプレミアム・アワードセレモニー・CGMアワードを除きます。 ※切り離し無効	上映プログラムから好きなプログラムを25鑑賞できる回数券。ただし、以下のプログラムは除きます。 入場時に複数名で利用できます。SSF2012公式ガイド本/アワード投票権付。アワードセレモニー・CGMアワードを除きます。※切り離し無効
¥1,000 [前売]	¥2,400 [前売]	¥9,000 [前売]
¥1,200 [当日]	¥3,000 [当日]	
オールナイトパス	アワードプレミアム	アワードセレモニー
9月14日（金）23時からプログラムを朝までご覧いただけます。 【オールナイト上映】 23:00(14日)～7:30(15日) 現金の代わりに1プログラム分のチケット3枚でもオールナイトパスを受け取れます。通常チケットでも入場可。	今年の受賞作品を集めたプログラム(AとB)の専用券。1枚でAかBのどちらかを鑑賞できます。 9月17日(月) A/19:00～20:45 B/21:00～22:45	授賞式と受賞作品(一部)他を上映予定。 【会場】札幌プリンスホテル国際館パミール 【日時】9月16日(日)17:30～20:30予定(開場17:00) 数量限定発売のため売り切れ次第終了。当日券の発売は未定。
¥3,000 [当日]	¥1,000 [前売] ¥1,200 [当日]	¥3,000 [前売] ¥3,000 [当日]

※前売券は枚数限定発売です。※当日券は、その日の座席状況により発売枚数に変動があります。
※未就学児童は無料。※ファミリー&チルドレンは小学生以下無料。

上記にあります「オールナイトパス」は当日券のみの販売となります。

！「CGMアワード」チケット発売開始！



初音ミク誕生5周年記念企画
SAPPOROショートフェストプレゼンツ
「CGMアワードプログラム」専用チケットを他の通常チケットと同じ、8月1日（水）から前売1,000円にて発売いたします。

ローソンチケット(L11707)
チケットぴあ (P550-062)
e+ (イープラス)
のみでの販売となります。

※CGMアワードのチケットは枚数限定のため、札幌市内のプレイガイドなどでの取り扱いはありません

【主催】 SAPPOROショートフェスト実行委員会
【協力】 クリプトン・フューチャー・メディア (株)
イラスト：CHRIS



■SSF2012国際審査員 決定

今年で7回目を迎える札幌国際短編映画祭（通称：SAPPOROショートフェスト）において、グランプリ作品を始め、各オフィシャルコンペティション受賞作品を決める国際審査員5名が決定しました。当映画祭では国内外で幅広いジャンルで活躍し、映像の魅力を知り尽くしている方々に審査員をお願いしています。



クァク・ジェヨン/Kwak Jae-yong (韓国) 映画監督・脚本家

2001年に韓国で公開されたロマンティック・コメディの『猟奇的な彼女』はアジア各国で大ヒット。ヒロインのチョン・ジヒョンはアジアのスターとなった。2004年、同主演で『僕の彼女を紹介します』を監督。2010年には綾瀬はるか・小出恵介を主演に日本の俳優・スタッフ陣で制作された『僕の彼女はサイボーグ』（日韓共同製作）が日本で劇場公開され話題を呼んだ。また同年には「最強☆彼女」を制作。



ローラ・アルバート/Laura Albert (アメリカ) 作家

JTリロイ名義で発表され、世界的なベストセラーとなった『サラ、神に背いた少年 (Sarah)』、『サラ、いつわりの祈り (The Heart Is Deceitful Above All Things)』の著者。2004年にはイタリアの女優アーシア・アルジェント監督・脚本・主演で『サラ、いつわりの祈り』が映画化された。2003年にガス・ヴァン・サントがカンヌ映画祭で最高賞を受賞した『エレファント』のオリジナル・スクリプトを担当、同作品の共同プロデューサーでもある。



ニック・ゴールドスミス / Nick Goldsmith (イギリス) 映画プロデューサー

1996年に大学時代の友人だったガス・ジェニングス、ドミニク・ラングと共にプロダクションカンパニー、Hammer & Tongsを設立。Fat Boy Slim、Blur、REMなど数多くのミュージックビデオやコマーシャルの制作を中心に活動。2005年に初映画『銀河ヒッチハイク・ガイド(原題：The Hitchhikers Guide to the Galaxy)』をガスが監督、ニックがプロデュースを担当。その後も映画『Son of Rambow』を制作。現在は多くのプロデューサーと共に様々な作品に取り組んでいる。



小林 武史 / Takeshi Kobayashi (日本) 音楽家、ap bank代表理事

Mr.Childrenなど数多くのアーティストのレコーディング、プロデュースなどを手がける。『スワロウテイル』、『リリイ・シュシュのすべて』、『地下鉄 (メトロ) に乗って』、『幸福な食卓』などの映画音楽、『バンデイズ』では監督も務めた。'03年に「ap bank」を立ち上げ、「ap bank fes」の開催、食や農の実践など活動は多岐にわたる。東日本大震災以降、「ap bank Fund for Japan」を立ち上げ、被災地への支援も行っている。



五十嵐 いおり / Iori Igarashi (日本) アナウンサー、テレビディレクター

映画紹介番組に出演し多くの監督・俳優にインタビュー。ゆうばり国際ファンタスティック映画祭では、南俊子賞 (=批評家賞) の審査員も。朗読会を定期的で開催する一方、ディレクター兼ナレーターとして、ドキュメンタリー番組「先生、あのね・・・」「お楽しみは高齢 (これ) からだ！」(HTB) を発表している。



■札幌国際短編映画祭公式アプリリリース



札幌国際短編映画祭（通称：SAPPOROショートフェスト）は、開催情報や関連イベント情報が取得できるスマートフォン向け無料アプリケーションの新バージョンの提供を開始いたしました。このアプリは株式会社エスパステクノロジーの協力を得て、同社が開発したプッシュ通知機能（PushMaker）を利用して、最新情報をいち早くお知らせすることが可能になりました。

※プッシュ通知とは、アプリをインストールしているユーザーに、アプリの更新情報やお知らせを通知する機能。アプリを起動していない時でも届くため、アプリを起動するきっかけを作ることができます。

※PushMakerは株式会社エスパステクノロジーが開発。容易かつ短期間でアプリにプッシュ通知を組み込むことができ、管理画面から自由にプッシュ通知の配信予約ができるASPサービスです。

PushMakerにつきましては、下記をご参照ください。

株式会社エスパステクノロジー

<http://www.espace-tech.jp/>

http://www.espace-tech.jp/News_20120710.html

■ 第7回 札幌国際短編映画祭（SAPPOROショートフェスト2012）開催概要

◆正式名称（日本語／英語）

第7回 札幌国際短編映画祭 / 7th Sapporo International Short Film Festival and Market

◆通称（日本語／英語）

SAPPOROショートフェスト2012 / SAPPORO Short Fest 2012 (略称：SSF2012)

◆主催

SAPPOROショートフェスト実行委員会／札幌市

◆開催日程：

プログラム上映：2012年9月12日（水）～17日（月）までの6日間

オープングレセプション：2012年9月11日（火）

アワードセレモニー：2012年9月16日（日）

◆会場：

メイン上映会場：札幌プラザ2・5／札幌市中央区南2条西5丁目（狸小路5丁目）

特別上映会場：シアターキノ／札幌市中央区南3条西6丁目南3条グランドビル2F（狸小路6丁目）

マーケット・イベント会場：イベントスペースEDiT／札幌市中央区南2条西6丁目 南2西6ビルB1F

オープングレセプション／アワードセレモニー：札幌プリンスホテル国際館パミール（予定）

<その他、市内外のプロモーション会場を予定>



■今年の札幌国際短編映画祭（SAPPOROショートフェスト）について

今年も昨年に引き続き札幌国際短編映画祭が培ってきた国際的なネットワークにより、日本から海外に、海外から日本に未来へのメッセージを送りたいと考えております。また、ともすると風化してしまう震災の現状やそこから見いださなければならない希望を伝えて行く為のプログラムとして「After 3.11」（東日本大震災関連の映画）特集をプログラムする予定です。

■SSF2012 今年の応募総数

世界93の国と地域から2723作品の応募

国別の応募数では、**日本からの応募が379本と最多。（2006年の第1回から初の出来事）**。次いでフランス:372本、スペイン:203本、アメリカ:198本と続きます。今年もウガンダ、モザンビーク、ケニア、ルワンダなどアフリカ諸国からの応募の他、カンボジア、マダガスカルからなど世界の隅々の国からも応募がありました。

◎日本の作品応募が過去最多の379作品！

国内作品（日本から応募）が今年初めて過去最多の応募数となりました。これはベルリン国際映画祭、カンヌ映画祭、ベネチア国際映画祭などで上映されている平林勇監督や今年ベルリン国際映画祭短編部門で銀熊賞を受賞した和田淳監督など、世界で活躍する新しい才能を紹介する映画祭として、また世界の映画祭とネットワークする登竜門的存在として札幌国際短編映画祭が注目されてきた結果だと思っております。

■札幌国際短編映画祭について

2006年から開催し、今年で第7回を迎える札幌国際短編映画祭（SAPPOROショートフェスト）は、世界から注目される国際映画祭として、以下の目的で始められました。

1) 新しい才能の発掘／育成 2) 国際交流 3) 地域活性化 4) 産業創出 5) 映像教育

◎国内の作品を国内外（世界）にプロモートする「ショートフィルムマーケット」

SAPPOROショートフェストでは、国内で唯一ショートフィルムを売買できるマーケットを有しています。作品のカタログを管理するスポットライト（別途）との連携や、映画祭期間中のマーケット会場での作品／フィルムメーカーなどのプロモーションの機会を設けており、積極的にショートフィルムや監督たちをプロモートして行きます。

昨年も6日間で1万人を超える観客動員をし、国内最大級の映画祭ではありますが、まだまだ多くの方に魅力を伝えられていないのも事実です。今年さらにより多くの方にショートフィルムの魅力を伝える為に、オフィシャル会場以外のプロモーション会場を積極的に展開予定。札幌（他）の街中にショートフィルムとその話題があふれるような企画を打ち出して行きます。関連イベントなどは公式ホームページ（<http://sapporoshortfest.jp>）をご参照ください。

【上記プレスリリースの問い合わせ先】

SAPPOROショートフェスト実行委員会 事務局

TEL 011-817-8924 FAX 011-812-6550

メール info@sapporoshortfest.jp Web <http://sapporoshortfest.jp>



Sapporo Short Fest Committee

Inter-cross Creative Center#203
Toyohira-ku Toyohira 1-12, 1-12, Sapporo, 062-0901 Japan

Sapporo International Short Film Festival and Market

SAPPORO Short Fest Festival office

TEL +81 011-817-8924 / FAX +81 011-817-8912

<http://sapporoshortfest.jp> / info@sapporoshortfest.jp